

下水道使用量認定申請書

下単用

水栓番号		メータ番号 (口径)	(φ mm)	
使用者名		設置場所		
給水装置工事業者記入欄	給水装置工事業者名			
	電話番号 ()			
	修理箇所略図(敷地、玄関、メーター位置、漏水箇所を图示)	使用している簡易水道組合名		
		組合		
		修理完了 年 月 日		
		修理完了時のメーター指針	m ³	
		修理完了時のパイロット確認	止 ・ 回転	
漏水箇所() 記載例:屋外の埋設管、屋内トイレ 工事内容を詳しく記載してください				
<p>使用水量の認定をしてくださるよう申請します。</p> <p>(あて先) 富士市長 年 月 日</p> <p>住所</p> <p>申請者 氏名 印 TEL -</p> <p>金融機関名 銀行 信用金庫 農協 支店</p> <p>(カタカナ) 普通・当座 口座名義 _____</p> <p>口座番号 _____</p> <p>使用者との続柄 ()</p>				

※太枠内は申請者が記入のこと

決裁欄	課長	統括主幹	主幹	担当

処理欄	入力	通知書

調査事項	水栓番号－履歴番号	—		メータ番号			
	定期検針時指針		検針日	/	⑤納付 有 ・ 無		
	調査日	年 月 日		納入日	年 月 日		
	現在指針			種別	納付書 ・ 口座		
	パイロットの状況	回転 ・ 停止					
	以上の調査事項を確認いたしました。 担当 ⑩						
使用実績	① 今回水量	② 前回水量	③ 前々回水量	④ 前2回平均水量 (② + ③) / 2	⑤ 前年同期水量		
水量認定	※④前2回平均水量と⑤前年同期水量を比較し、少ない水量を認定水量(⑥)とし、 (①今回水量) - (⑥認定水量) = ⑦除算認定水量とする。						
	水量比較 (④) <input type="text"/> (⑤) ⇒⑥認定水量 m ³						
	漏水量算定 ((①) - (⑥) =						
	⑦除算認定水量 m ³						
検針月		区分	水量	下水道使用料	うち消費税	更正処理	調定前更正
/		更正前				減額更正 ・ 減額更正還付 ・ 過年度減額還付	
請求月		更正額					
/		決定額					
備考							